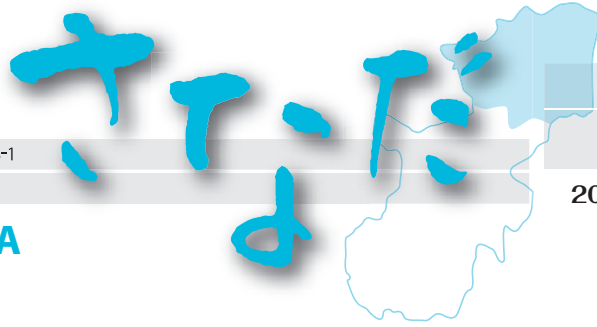


地域自治センターだより

[編集] 上田市真田地域自治センター 地域振興課 〒386-2292 上田市真田町長7178-1

有線2015 TEL0268-72-2200 (代表) FAX0268-72-4140



平成20年

No.4

2008 9.16



夏まつり

8月2日、晴れ渡った夏空の下、第24回の真田まつりが開催されました。

イベント広場では今年初めて行われた「消防ふれあい広場」で、はしご車に乗ったり、レンジャー体験をしたり。人気の催し物となりました。

また、乗馬体験のできるコーナーもお目見えし、子どもたちは順番待ちの列を作っていました。馬にまたがった子供たちからは、「わあ! たっかー!」と驚きの声が上がります。ステージ上ではいくつものダンスチームが日頃のレッスンの成果を披露してくれました。

子供みこしが始まった夕方には、暑さも和らいできて、まさにおみこし日和。思い思いのキャラクターや花飾りで飾り付けたみこしを担ぎ、「わっしょい!」「ピッピー!」と、会場狭しと練り歩きます。

そして最後を飾る花火大会。頭上に降るように開く光の花に酔いしれました。

今年も盛大に行われた夏まつり。真田の郷は、にぎやかな子どもたちの声に包まれ、みんな楽しい一日を過ごしました。



カメラニュース

小学生ドッジボール大会開催



開会式での真田地域の各チーム

7月20日に「さなだスポーツクラブ小学生ドッジボール大会」が開催されました。今年は市内15の小学校から27チームが出場しました。

真田地域からも、長小2チーム、傍陽小1チーム、本原小5チームが出場し、家族や友達の送る大歓声の中、ふだん対戦する機会の少ない上田・丸子地域のチームと熱のこもった試合を繰り広げました。

優勝は3・4年の部が丸子中央小、5・6年の部が神川小でした。

菅平小中学校清掃登山



四阿山の急斜面をゴミ拾いしながら登ります

菅平小中学校では、根子岳・四阿山の美しさを守るため毎年、清掃登山を行っています。

今年は7月17日に、小学校低学年は根子岳の途中まで、高学年は根子岳頂上までというように体力に合わせたコースをゴミを拾いながら登りました。

から登りました。中学3年生は牧場から四阿山頂上を経て鳥居峠へ下る長いコースを7時間ほどかけて行いました。

毎年の活動の成果もあり、ゴミの量は少なくなってきたと報告しています。

わんぱく森林塾

5月から毎月1度、古城緑地公園などを会場にわんぱく森林塾を行っています。6月には万華鏡、7月は竹笛と、木や竹を使ったおもちゃを作りました。お店で買うおもちゃとは違い、出来上がったときの満足感があります。今の子どもたちにはなかなか体験する機会が無い、楽しい教室です。



青竹で万華鏡を作っています

真田町婦人会より 図書の寄付



公民館で行なわれた贈呈式

平成14年に解散した真田町婦人会から地域内の全小中学校に図書をご寄付いただきました。

解散後に郡連合婦人会からの清算金があり、これを地域の子どものために役立たせたいとの思いからお申し出いただいたもので、各校が希望する本を聞き、63冊の専門書や児童文学書をご用意いただきました。

みんなで大切に使用して頂きます。本当にありがとうございます。

らいてうの家子ども祭り

四阿高原にある県の薬草園で、同高原のらいてうの家運営委員会主催の子ども祭りが開かれました。同会は四阿高原で地域交流や地域振興を深めるためにコンサートや講演会などを行っています。

子供連れで賑わう会場では、おやきなどが振る舞われ、軽快なアフリカの民族音楽の演奏が始まると、来場した人たちもいつしか一緒にダンスに加わり楽しんでいました。



アフリカの太鼓で陽気なリズムを奏でます

長野県小学生放送コンクール入賞！



県大会優良賞の白鳥達也君

8月19日に長野県的小学生放送コンクールが開かれ、真田地域からは東信大会で優秀賞を受賞した、本原小学校3年白鳥達也君と傍陽小学校3年の胡桃澤美月さんが出場しました。課題は「ぼくの夢」わたしの夢で、料理人になりたいという夢を話した白鳥君が第三位の優良賞を受賞しました。

真田地域小学生水泳記録大会

8月31日、さなだ館プールで水泳の記録大会が開催され、地域内4つの小学校から80人余りの児童が出場しました。暑かった今年の夏、夏休み中も一生懸命練習して真黒に日焼けをした児童たちは、今年の泳ぎ納めに、大会の記録や自分の記録に挑戦していました。



家族の声援を受けてゴールしました

7月23日と8月21日に第4回、5回の真田地域協議会が開催されました。7月の協議会では図書館施設の整備に関する意見書の協議、信州上田観光ビジョンについての説明などを受け、8月には、都市計画マスタープランと上下水道料金改定案についての説明を受けました。

図書館施設整備について

真田地域の図書館整備について、各団体から聴取した意見を踏まえて、協議会としての意見書をまとめました。そしてこの意見書は、8月1日に清水会長、佐藤副会長から、市長に提出しました。



市長に意見書を手渡す清水会長（中央）と佐藤副会長

意見内容

●真田地域自治センター1階を活用した図書館整備について

地域自治センター1階を図書館として整備することについては、単に地域の図書館整備のあり方に留まらず、地域自治センターを利用している多くの地域住民にも影響が及ぶことから、幅広く地域内の団体に意見を求めたところ、聴取した意見の多くは地域自治センター機能の現状維持を強く望むものでありました。

特に行政機能を地域自治センター2階へ移転することは、超高齢化社会の中で求められる高齢者・障害者に対する配慮に欠けるものと懸念されるものです。

これらの状況から、本地域協議会としては、地域自治センター1階を活用した図書館整備については、地域が望む図書館整備のあり方とは相違するものであり、地域住民の合意を得ることは困難であると判断するに至りました。

従って、地域自治センターは地域の拠り所として、地域のまちづくりや地域防災の拠点機能等を担う施設として活用すべきと考えます。

●真田地域における図書館施設の整備場所について

上記のとおり方向付けた事から、改めて図書館施設の整備場所についても聴取した意見を参考に検討した結果、多くの市民に活用される施設とするためには、多くの人が集まる場所を第一として、さらに、中学生の図書館利用や公共交通機関の利便性などを総合すると、真田地域自治センター周辺が好ましい場所と考えられます。

具体的には、地域自治センターが持つ機能を有効活用し、両施設の結び付きをも考慮すると、現在上田地域シルバー人材センター真田支所が事務所として使用している真田地域自治センター北庁舎の位置に整備する事が望ましいと判断いたしました。

つきましては、この意見内容に沿って図書館施設整備が早期に実現できますよう、実施計画の策定や予算編成において、特段の御配慮をお願い申し上げます。

教育事務所では「図書館建設運営研究会」を立ち上げました。使いやすい施設についての研究や、建設後

のボランティア組織との協力体制などによる運営方法について研究を進めていることが報告されました。

上下水道料金の改定案の諮問について

上下水道料金については、合併協定に基づき平成23年の統一を目指しています。21年度から段階的に改定を行う案を諮問し、その説明が上下水道局からありました。

案では、真田地域の上水道と下水道を合計した使用料は、現在の金額より安くなる内容となっています。

諮問された改定案の詳細については、今後上下水道局の広報誌などを通じてお知らせしていきます。

グループ協議

新たな協議会の運営方法のひとつとして、7月の地域協議会からグループ協議を始めました。初回のこの日は地域内に増えている空き家問題と結婚問題の二点を中心に3グループに分かれて協議を行いました。今後、議論を深めていく事となりますので、改めて誌上で報告していきます。



グループ協議の様子

協議会の傍聴はどなたでもできますのでお出かけください。



会議録はホームページに公表されていますのでご覧ください。

真田地域協議会ホームページ

<http://www.city.ueda.nagano.jp/hp/ht/jiti/kyogikai/sanadakyo.html>
問い合わせ ▶▶▶▶ 地域振興課 Tel72-2202 (有)2015

ふれあい in 岡垣

7月30日から8月4日までの6日間、中学生1人と小学生12人が福岡県岡垣町へ行ってきました。



岡垣の海。ぞれいでした。

福岡まで約1時間空の旅。初めて飛行機に乗った子供たちも多く、思わず興奮です。夕方、岡垣町に到着し、受入式にはそれぞれのお世話になる家族（ホストファミリー）が迎えに来てくれました。



漁船で遊覧します。気分最高!

もらって、みんな大喜びです。漁船による遊覧や、海釣りなど初体験のことばかりで、みんな笑顔が絶えませんでした。



2日目、海老津小学校との交流会

通学合宿しました

夏休みの明けの8月24日から27日まで、18人の小学生が文化会館に宿泊しながら学校に通う「通学合宿」行いました。大学生スタッフなどと一緒に通学し、公民館に帰ったら大きな机を囲んで勉強をします。夕方には買出し班をきめて、食材の買い物です。そして



やっぱり楽しいのは食事作りです

岡垣町との交流

平成3年から続いているホームステイによる交流事業。ふるさとから遠く離れた町でのホームステイ体験を通じて、生活習慣の違いや自然環境の違いを実感し学びます。そして、人との心のふれ合いや、集団生活の大切さなどについて総合的に学習します。心を大きく開き、自主性、積極性を育て、経験を自信につなげて行くための事業として始まりました。

第50回真田地域一周駅伝大会開催のお知らせ

『第50回真田地域一周駅伝大会』が10月19日(日)に開催されます。

運動公園グラウンドを発着とし、真田地域内6区間23・7kmを各チームがタスキをつなぎます。

歴史あるこの大会。50回目の開催を記念して盛大に開催できますよう、選手・応援団として大勢ご参加下さい。

問 真田公民館
(有)2244
TEL 72-2655



最終日の記念撮影。新しい友達がたくさんできました。

地域で活躍する団体を紹介します

“遭対協菅平地区救助隊”

根子岳・四阿山から烏帽子・湯の丸一帯の山の安全を守る組織に「菅平湯の丸地区山岳遭難防止対策協会」があります。そして実際の遭難者捜索活動を行うのが救助部であり、その中で菅平高原側の、日本百名山の四阿山、花の百名山の根子岳を中心に活動しているのが私たち菅平地区救助隊です。

隊員の面々



救助隊は菅平の住民を中心に現在53名で編成され、遭難者が出た場合の捜索を行うとともに、登山道の整備や危険箇所の補修などを行っています。

写真はこの5月に登山道を整備した時のものです。冬の間に壊れた案内看板などを直し、倒木などを整理して回りました。みなさんに安全に山を楽しんでもらえるよう活動しています。



倒れた看板を立て直します

真田地域的话题を募集します

問 地域振興課

TEL72-2202 (有)2015

真田地域の身近な出来事や取り組みを紹介していきます。自分たちの活動を知ってもらいたい、多くの人に参加してほしいなど、掲載を希望する話題をお知らせください。